

ホルモン不応性

入院ドセタキセル療法レジメン

ホルモン不応性前立腺癌（ドセタキセル+プレドニゾロン）療法レジメン

D-06

< 21日間隔・2コース～コース >

治療日		第1日目	第2～7日目	第8日目	第9日目	第10日目	第11日目	第12日目	第13～14日目	第15日目	第16～21日目	第22日目
治療内容												
検査	採血	○		○		○		○		○		○
	胸写											○
診療	副作用の問診			○		○		○		○		○
	検査結果	○		○		○		○		○		○
治療中止または延期基準	①白血球数 4000/mm ³ 未満 (好中球数 2000/mm ³ 未満) ②血小板数 10万/mm ³ 未満 ③ヘモグロビン 8g/dl未満 ④発熱		—	—	—	—	—	—	—	—	—	
点滴 (メイン)	①ラクテック 500mL 点滴静注 【約8時間かけて】	↓										↓
	②ソルデム3A 500mL 点滴静注 【約8時間かけて】	↓										↓
	③ラクテック 500mL 点滴静注 【約8時間かけて】	↓										↓
点滴 (側管)	①タキソテール(70mg/m ²) + 5%ブドウ糖 250mL 側管より点滴静注 【1時間以上かけて】	↓										↓
内服	プレドニゾロン(5mg/回)	↓↓ (朝・昼)	↓↓ (朝・昼)	↓↓ (朝・昼)	↓↓ (朝・昼)	↓↓ (朝・昼)	↓↓ (朝・昼)	↓↓ (朝・昼)	↓↓ (朝・昼)	↓↓ (朝・昼)	↓↓ (朝・昼)	↓↓ (朝・昼)

減量基準

タキソテールはエタノールにて薬剤を溶解するため、アルコール過敏症や不耐性の患者の場合は、アルコールを
いずに溶解します。